PARTER OF CONTROL OF THE PROPERTY OF THE PROPE

触れて、

130 朝の柔らかな光が、 夜の間に溜め込んだであろう静かなエネルギー 窓辺のソーダライトに降り注いで

深い青色の中に満ちているように見えた。

昨日の疲れや、 漠然とした不安が、この石の静け せに

かな水で心を洗い流してもらったみたいだ。

すうっと溶けていくのを感じる。

まるで、

清ら

自分のペースで、 今日は、どんな一日になるだろう。 心地よいと感じることを大切にしよう。 焦らず、 比べず、

石の持つ穏やかな力が、 私にそうささやきかけているよ

うだった。

ーダライト(方ソーダ石)」

